

アスパラガス栽培管理(R2.5.)

(有) 丸 富

4 月は日中の気温が上がったものの、朝晩は比較的冷たく、若茎の伸長が鈍かった。三寒四温で暖かくはなったが、時々前線を伴った低気圧が通過する際、暴風雨があり、全体的に風が強く、天気は激変した。

緑化促進

立茎が進んで展開（展葉）したら、光合成を促進し、茎葉の緑化を促す。

緑化促進に**時を越えた贈り物 1,000 倍**と**天然ミネラル 2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を散布する。

転流促進に**時を越えた贈り物 200cc(又は笑顔 50 cc)／10a**と**サンミネーラ 50 cc／10a**を灌水する。

害虫対策

麦や玉ねぎからスリップスが移動する時は防除だけでは抑えにくいので、害虫が嫌う忌避剤などと併用して対応する。また、樹勢低下すると、ダニが繁殖するので、できる限り樹勢を維持する。

害虫対策に**バイオアクト TS 50～70cc／10a**を3～5日毎に灌水（散水）する。

品質向上

曲がりや偏平は養分バランスの乱れによって生じる。日頃から養分バランスを考えて、追肥を行う。

品質向上に**天然ミネラル 200 cc／10a**と**酸カル 100 cc／10a**と**サンミネーラ 50 cc／10a**を灌水する。

ピンチ前に

摘芯（ピンチ）はできる限り天気が良い時に行う。夏芽が発生する前に、若干追肥を行う。

ピンチ前に**時を越えた贈り物 200 cc(又は天然ミネラル 500 cc)／10a**と**サンミネーラ 50 cc／10a**灌水する。

発根促進

ピンチ後は根の働きを活発にすると同時に、定期的に発根と吸収根を維持する。

発根と根の維持に**G バランス DF 0.5 kg／10a**と**発根力 0.5 ㍓(又は天地の恵み 0.2 ㍓)／10a**を、2～3週間ごとに灌水する。

病害対策

病害の原因は残留(硝酸態)窒素と通気性や換気だから、生育に応じた適度な追肥とハウス環境を考える。

窒素消化に**サンミネーラ 2,000 倍**と**天然ミネラル 2,000 倍**を7～10日毎に葉面散布する。

追肥(液肥)

土壌環境、並びに年数、根の働きによっても増減する。

プロ液肥 2～3 ㍓／10a

時を越えた贈り物 100～200 cc／10a

サンミネーラ(又はシリカアップ) 50 cc(100cc)／10a

ストップパー雅(又はバイオアクト TS) 100cc(50cc)／10a

5～10 日ごとに灌水する場合

※収穫量や土壌条件、天候によって
加減する。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942 - 65 - 0123 (TEL)

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付) 携帯 090-3328-7603 (富松まで)